

「びわ湖マラソン2025」ライブ配信等業務委託
公募型プロポーザル実施要領

1. 委託する業務の目的および内容

別添:「びわ湖マラソン2025」ライブ配信等業務委託仕様書 参照

2. 契約条件

1. 契約形態
委託契約
2. 予定価格
2,200,000円（消費税および地方消費税(10%)込み）
3. 履行期間
契約締結日から令和7年3月31日（月）まで

3. 参加資格

次に掲げる1および2に該当する者。

1. 特定非営利活動法人、公益法人、社会福祉法人、学校法人、協同組合、任意団体、企業のいずれかであり、次の要件をすべて満たしている者。
 - ① 団体の意思を決定し、執行する組織が確立していること。
 - ② 自ら経理し、監査をすることができる会計経理体制が明確にされていること。
 - ③ 消費税および地方消費税の未納がないこと。
 - ④ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体等でないこと。
 - ⑤ 滋賀県財務規則第195条の2各号のいずれにも該当しない者であること。
2. スポーツ大会およびそれに類する大会等のインターネット配信や映像制作の実績を有する事業者であること。

5. 担当部署

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
びわ湖マラソン大会実行委員会事務局
(滋賀県文化スポーツ部スポーツ課内) (担当: 平山・永野)
TEL:077-528-3364 FAX:077-528-4841
E-mail: biwakomarathon@pref.shiga.lg.jp

6. 企画提案書等に関する質問および回答

1. 質問受付期限
令和6年9月17日（火）17時15分まで受け付ける。
2. 質問方法
・質問がある場合は、メールで「5.担当部署」に記載の場所へ提出すること。

- ・ 標題には「【質問：事業者名〇〇】」と記載すること。

3. 回答方法

質問内容とその回答については、令和6年9月20日（金）を目途に質問に対する回答を質問のあった事業者にもメールで送信する。併せて周知が必要と判断した質問および回答は大会ホームページに掲載する。

7. 企画提案書等の提出

1. 提出書類の種類・様式

① 様式1

② 企画提案書

ア 企画提案書の形式はA4サイズとし、頁数は10頁程度とする。

イ 企画提案書の内容は、高度な専門的知識を有しない者でも理解できるように解りやすく表現すること。

ウ 企画提案書には、次の内容を記載すること。

- ・ 企画提案のコンセプト
- ・ びわ湖マラソンの魅力を発信するための工夫
- ・ 「びわ湖マラソン2025」ライブ配信等業務委託仕様書「5. 事業内容」の各業務内容に関する提案
- ・ インターネット配信の配信画面のイメージやレイアウトがわかる資料
- ・ 業務スケジュール
- ・ 業務執行体制

③ 経費見積書

- ・ 経費見積書には、別紙「「びわ湖マラソン2025」ライブ配信等業務委託仕様書」をもとに、着手から完了までに要する経費とその内訳を明記すること。
- ・ 消費税および地方消費税(10%)を含むこと。（税額を明示すること。）

④ 添付書類

- ・ 3. 参加資格の1に該当する者である場合は、団体運営に関する書類（定款または規約および役員名簿）。

※役員名簿には氏名、氏名読み仮名、生年月日、性別を必ず記載してください。

- ・ 過去に作成した映像や配信のアーカイブ映像等がある場合はその二次元コードやURLなどがわかる資料。

⑤ その他添付書類（該当する場合）

- ・ 「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の登録および次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けている場合それを証するものの写し
- ・ 高齢者雇用確保措置を講じている場合
締結した労使協定または労働基準監督署へ届出をしている就業規則の該当箇所の写し
- ・ 障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって、法定雇用率が達成されている場合

公共職業安定所に提出している「障害者雇用状況報告書」の写し

- ・ 障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって、障害者を雇用している場合、障害者を雇用している旨の申立書
- ・ 同様の事業の実績がある場合はその内容がわかる資料

2. 提出部数

6部（正本1部および副本5部）正本には、事業者名、所在地住所、代表者職・氏名を記載し、代表印を押印すること。

3. 提出方法

持参または簡易書留郵便による郵送

4. 提出先

5. に同じ

5. 提出期限

令和6年9月30日（月）17時15分（時間厳守とし、郵送や宅配等の遅れは考慮しない。）

8. 審査および契約予定者の決定方法

1. びわ湖マラソン大会実行委員会が設置する委員会により、委託先を選考する。
2. 委員会は3名の委員をもって組織する。
3. 審査会において、審査を行い、次に掲げる項目により、総合点が最も高いものを当該事業の受託予定者とする。なお、最高得点が複数あった場合は、もっとも価格が低いもの1者とする。
4. 評価項目および評価点（審査員1名あたりの評価点）

評価項目	評価点
(1) びわ湖マラソンの魅力を発信するために、効果的なものとなっているか。	20
(2) インターネット配信において、配信を見てもらうための創意工夫や、視聴者に大会の様子がわかりやすく伝わるような内容となっているか。	15
(3) PR映像制作において、次回以降の大会開催時に効果的なPRができる内容となっているか。	15
(4) より多くの方にびわ湖マラソンを周知・啓発するために、事業者が持つ独自のノウハウやコンテンツなどを活用した提案や工夫があるか。	15
(5) 経費削減を意識した見積金額となっているか。	10
(6) 業務が確実に遂行できる体制やスケジュールリングが期待できるか。	10
(7) 本業務に活用可能な取組事例・実績があるか。	9
(8) 県内に本店を有する事業者であるか。	1
(9) 「滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の登録を受けているか。	1

(10) 次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主として厚生労働大臣の認定を受けているか。	1
(11) 高年齢者雇用確保措置について、労使協定の締結または就業規則の労働基準監督署への届出をしているか。	1
(12) 障害者の雇用に関する状況の報告義務がある事業者であって法定雇用率が達成されている、または障害者の雇用に関する状況の報告義務がない事業者であって障害者を雇用しているか。	1
(13) 「滋賀県女性活躍推進企業」の認証を受けていること	1
合計（満点）	100

※ 合計点が6割を超えない提案は、順位いかんに関わらず、不採用とする。

5. プレゼンテーションは行わず、提出された企画提案書の内容により審査する。
6. 審査会は5. 提出期限の後、びわ湖マラソン大会実行委員会事務局内で実施する。
7. 審査の結果についてはすべての提案者に文書で通知する。
8. 審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じない。

9. 失格

1. 提出期限に遅れた場合
2. 企画提案書等に虚偽の記載があった場合
3. 企画提案書等の記載内容に実現できない項目が含まれていることが判明した場合
4. その他、公平性に影響を与える行為があったと認められる場合

10. その他注意事項

1. 本プロポーザルに関連して、びわ湖マラソン大会実行委員会が参加者より提出を受ける全ての書類や資料の所有権はびわ湖マラソン大会実行委員会にあるものとし、返却しない。
2. 提案書等の作成に生じた経費および参加にかかる報酬は無く、参加に要する経費は、全て各参加者の負担となる。
3. 提出された提案書等を受理した後の加筆および修正は認められない。
4. 採用した場合でも、両者協議の上、その内容を変更することがある。
5. 契約後に提出書類に虚偽の記載があったことが判明した場合、また、参加資格を有していないことが判明した場合は、契約の解除を行う。
6. 委託料の支払いについては、委託業務終了後に精算払いとする。
7. 手続において使用する言語および通貨は、日本語および日本国通貨に限定する。
8. 提出された提案書の記載事項について、びわ湖マラソン大会実行委員会が参加者に無断で他の目的に使用することは無い。
9. 提案書作成時において入手した参加者独自の情報、個人情報とは適正に管理し、情報漏洩や不正使用を行わないよう留意すること。

(様式1)

企画提案書等提出書

令和 年(2024年) 月 日

びわ湖マラソン大会実行委員会
会長 三日月 大造 あて

所在地

事業所名

代表者職・氏名

印

「びわ湖マラソン 2025」ライブ配信等業務委託に係る公募型プロポーザルについて、下記の書類等を提出します。

なお、びわ湖マラソン大会実行委員会が「びわ湖マラソン 2025」ライブ配信等業務委託公募型プロポーザル実施要領に示した参加資格については、すべて満たしており、事実と相違ないことを誓約します。

記

- ①企画提案書
- ②見積書
- ③その他添付書類

〈担当者〉

所 属	
職・氏名	
連 絡 先	TEL
	FAX
	E-mail